

とうはく通信

海老名市立東柏ケ谷小学校

学校だより 第8号

校長 小林 丈記

令和4年10月31日発行

スローガン 「やさしいところをひろげよう」

本校の学校教育活動も折り返しとなる10月が終えようとしています。その中、保護者の皆様、地域の皆様には日々の教育活動に、ご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

さて、先日、10月16日(日)開催された「大塚ふるさとまつり」に参加しました。3年ぶりに開催された「おまつり」には、子どもたちから大人まで、多くの人々が集い、とても盛況でした。参加している人は、それぞれの思いを胸に、輪になり盆踊りを踊ったり、練習を重ねてきた演目をステージで披露したりなど、楽しむ姿がありました。

所感とはなりますが、そこにはたくさんの笑顔があふれ、人々の元気に、町が活気づいているように見えました。

これまで、コロナ禍において、イベントの中止や規模縮小が余儀なくされ、人との関わりが制限されてきましたが、「WITH コロナ」のなか、日本各地で、行動制限が緩和され、徐々に日常生活を取り戻しつつあるように思います。

この2年間は、学校でも、新型コロナウイルス感染症の拡大を懸念し、子ども達の主体的な教育活動が制限されてきました。本来ならば、子ども達はそれぞれの発達段階において、日常の学びを生かし、学校行事等で、経験を積み重ねていくべきですが、その場が閉ざされ、子どもたちの主体的な活動参加が制限されてきたのが現状です。

このような現状を踏まえ、本校でも、「WITH コロナ」の時代とともに、今年度は可能な限り、学校教育活動の中で、子ども達が有意義な経験ができるよう、学校行事等の開催の工夫について話し合ってきました。

感染症対策(手洗い・マスクの着用・身体的距離を確保・健康観察の徹底)を講じながらも、学校行事などをおして、子ども達は、主体的に活動に参加し、そのことにより、人とのつながりをさらに広げ、深めています。

そのような中、本校では、10月11日(火)に、子ども達が主催するイベントを開催しました。3年前まで、「東柏まつり」という名称で開催されていた児童会行事が、「WITH コロナ」の時代に合わせ、「東柏学習交流会」と名称を変え、学習したことを生かしながら交流する会として、新たに生まれ変わりました。

■「東柏学習交流会」 子ども達の知恵の結集!

「東柏学習交流会」は、本校の運営委員会と各クラスの代表委員会が中心となり、企画・運営した行事です。そしてスローガン「児童全員で学び合おう」は、各クラスの子供達が、みんなで話し合い、代表委員会を経て、決まりました。



★子ども達と先生で考えた「きまり」

- 1m以上の距離をとって活動
- 換気・マスク着用の徹底
- 各教室の滞在時間は3分以内
- 各教室の入室は30人まで
- 入場待ちができないよう工夫
- スタンプラリー制を活用
- 前半後半でお店の運営の入れ替え
- エコな資源で各クラスの運営

子ども達は、コロナ禍の制約の中で工夫を凝らしました。それぞれの学年のコーナーを巡る中で、多くの人と関わり、それぞれの工夫や努力を認め合いながら、「喜びの共有、一体感」を味わえる素晴らしいイベントを創り上げてくれました。

■個別教育相談 「子ども達に寄り添い」思いを共有すること！

10月21日（金）、24日（月）、25日（火）、26日（水）31日（月）の5日間にわたり、個別教育相談を実施しました。保護者の皆様におかれましては、ご都合をつけ、学校までおいでいただきましたこと、感謝いたします。

子ども達は、入学・進級から半年が経過しました。子ども達は、友だちと学習活動したり、休み時間に遊んだりする中で、多くの笑顔を見せています。また、それぞれの担任との関わりの中で安心して過ごし、充実した毎日を送っています。一方で、日々の学校生活の中で、学習や友だちとの関わりに悩んでいたりと、困っていたりする児童がいることも事実です。

教育相談では、担任と保護者の皆様がつながり、子どもたちの活躍をお話することができ、保護者の皆様からは、日常的に見えているお子さんの様子やご家庭での過ごし方についてお話を聞くことができたことは、とても有意義な時間となりました。

今後も、顔が見える連携をとおして、日々の教育活動にいかしていきたいと思っております。

■個別教育相談で話題になったこと

- 放課後の子ども達の過ごし方
 - ・オンラインゲーム
 - ・お金の使い方
- スマートフォン等の使い方
 - ・LINE等、SNSと友達との関係性
 - ・依存状態と切り替え
 - ・家庭での約束とルール
- 学校との関係性
 - ・学習のこと
 - ・友達関係のこと
- その他
 - ・学童保育や習い事のこと

みんなで考えて
いきましょう！

■学習発表会に向けて

10月17日の朝会で、子ども達に「実りの秋」についてお話ししました。

この季節は、「〇〇の秋」とたえられるように、子ども達の学校生活は、勉強や運動、音楽や図工の表現活動など充実した季節を迎えます。

その中で、各学年では、「学習発表会」の練習が始まりました。

今年度も、コロナ禍の影響を踏まえ、2部構成により実施いたします。保護者の皆様は、お子さんの学年発表を参観後は、完全入れ替え制となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

各学年、発表時間は、10分～15分程度となりますが、子どもたちの日頃の学びや練習の成果が、発表の中で生き生きと表現できるよう、担任も子どもたちも一生懸命に取り組みます。

どのような発表がされるのかご期待いただくとともに、発表会当日まで、子どもたちをあたためたい目で見守り、日頃の頑張りを応援していただければ幸いです。詳しくは、11月4日配付の文書でご確認ください。

《11月の行事予定》

1	火	学校カウンセラー来校	18	金	学習発表会
4	金	短縮日課4校時(研究会のため)	21	月	朝会なし えびなっ子スクール(3年)
7	月	朝会(校長) 職員研修(下校時刻変更あり)	22	火	4年遠足
9	水	えびなっ子スクール(2・5年)	24	木	特学合同宿泊(~25日) 持久走週間(~12/16)
10	木	特学合同宿泊保護者説明会	25	金	学校カウンセラー来校 就学時健康診断(柏ヶ谷コミセン)
11	金	クラブ活動 えびなっ子スクール(1・4年・たんぼぼ級) 学校カウンセラー来校	28	月	朝会(校長) 授業参観・懇談会(2・4・6年・たんぼぼ級) 新体カテスト週間(~12/2) 教材費引き落とし日
14	月	朝会(集会委員会) 職員研修(下校時刻変更あり)	29	火	授業参観・懇談会(1・3・5年)
15	火	えびなっ子スクール(6年) 下校パトロール	30	水	立哨ボランティア意見交換会